



いたびっ  
**板櫃** <校訓>  
真理の探究  
自主躍進

令和5年5月2日(火)発行  
校長 栗原博巳  
北九州市小倉北区白萩町8番1号  
HP: www.kita9.ed.jp/itabitsu-j/

<学校教育目標>  
自立・共生～自立心にあふれ、他を思いやる心をもった生徒の育成～  
<目指す生徒像>  
①「時を守り、場を清め、礼を正す」生徒(凡事徹底)  
② 自ら考え、正しく判断し、進んで学習や諸活動に取り組む生徒(自立)  
③ 思いやりの心を持ち、協力し合って集団生活の向上に努める生徒(共生)  
④ 与えられた仕事に対し、役割を果たすことのできる生徒(責任)

ます。リフレッシュしながらも、感染防止に関して基本的な感染予防策をとってください。

また、大型連休期間中は、生徒指導上の問題行動や事件・事故等の発生が懸念されます。については、下記の点を踏まえ、長期休業期間中と同様に安全で楽しい休暇になるようにご家庭でもお話をお願いします。

## 部活動発足式が行われました！(4/21)

4月21日(金)本年度の部活動発足式が行われました。たくさんの1年生がそれぞれの部活動に正式に入部しました。最初に校長先生から部活動の意義についてのお話があり、その後、中野先生と一緒に部活動の心得などを再度全員で確認しました。最後は各部ごとに分かれミーティングを行いました。部活動を楽しみにしていた1年生もいよいよ本格的なスタートですね。部活動に入部した人たちは、板櫃中学校の代表として頑張ってください。1年生は、部活動で先輩から多くを学び、技術はもちろん心も鍛えていってほしいと思います。また、校外で活動しているみなさんも目標をもって頑張ってください。



### 【部活動発足式 校長先生の話】

1年生も正式に入部し、ようやく今日から全学年揃っての部活動が始まります。自分が選んだ部で、仲間と力を合わせて本気で活動を行うことを通して、多くのことを学んでほしいと思います。そこで、3つ頑張してほしいことがあります。

始めに、3年間続けることです。仲間と共に、引退の日まで全力で頑張ってください。

次に、勉強と両立させることです。両立というのは、100の力を50ずつ使うということではありません。勉強と部活動のどちらも100の力で取り組んでください。

最後は、普段の生活も頑張ることです。あいさつなどの礼儀はもちろん、よい部活動ができる人は、学級においてもよい一員である人です。学級でも活躍してください。

普段の生活態度は公式戦や練習試合でも出ます。では、どのような部活動を目指すべきでしょうか。強いとか、コンクール等でいつも入賞しているとかいろいろあると思います。先生は、「板櫃中と一緒に試合がしたい」「板櫃中と一緒に練習や活動がしたい」、そう相手の学校に思ってもらえることも部活動をする目的だと思います。板櫃中の全ての部活動が、代表としての誇りをもって頑張ってください。

3年生が夏で引退ですので、全学年が揃って活動できる時間はわずかです。顧問の先生と共に心と力を合わせ、よりよい部活動を創り上げていってください。

## ～大型連休(ゴールデンウィーク)中に気を付けたいこと～

4月29日(土)から始まった大型連休(ゴールデンウィーク)は、様々な計画を立てている人も多いと思います。しかし、新型コロナウイルスについては、完全に収束したわけではありませんマスクの着用は個人の判断にゆだねられていますが、人ごみの中ではお家の方と相談しながら判断するといいでしょう。ただし、気温が高い日は気を付けてください。3年生は、5月に修学旅行を控えてい

とはいえ、私自身も30年以上、部活動の顧問をしていましたので、大型連休期間中はほぼ大会、練習試合でした。ただ、最後の2日間だけは子どもと過ごすように心がけました(基本的には旅行や釣りに行っていました)。また、小学校低学年の時(兄が小2・妹が2歳)、兄弟2人で祖父母の家までJRで行かせたこともありましたが(今の時代、賛否両論あるでしょう)。2人ともスポーツを習っていて、大型連休期間中の半分は県外遠征や大会でしたので、少ない時間を有効に使っていました(参考までに書きました)。